

# ふしょうっこ日記

令和7年6月12日

## 「一輪車を貸してください」

休み時間に、一輪車で遊んでいる児童がたくさんいます。そのため、チャイムが鳴ると一輪車を借りるために急いでいる様子、借りられる一輪車がなくなって残念そうにしている様子が見られます。

一輪車で遊ぶことを楽しみにしている2年生児童が、「附属幼稚園の一輪車を貸してほしい」という内容の「お願い書」を副園長先生宛に書いてきました。きっと借りられない日もあり、困っていたのでしょう。「何とかしたい」という気持ちを相談し、ヒントを得て、考えた結果の「お願い書」だったのだと思います。素晴らしい行動力だと思いました。副園長先生に届けると、幼稚園の先生方と相談してくださり、6台の一輪車を貸していただくことになりました。早速、本日の長休みから使えることになりました。

長休みと昼休みの様子を見ていると、「お願い書」を書いた児童は、もともと小学校にある一輪車で遊んでいました。幼稚園から借りた一輪車は、その児童にとっては小さかったようです。その横で、まだ一人で乗れない1年生が、幼稚園から借りている一輪車で練習をしていました。1年生の子供たちには、ちょうどよい大きさに、一人で乗れるようになる児童が増えそうです。

